

損 益 計 算 書

〔 令和2年4月1日から
令和3年3月31日まで 〕

(単位：円)

	科 目	金 額
経 常 損 の 部	経 常 収 益	20,163,444,864
	保 険 引 受 収 益	16,782,848,402
	正味収入保険料	14,975,607,302
	責任準備金戻入額	1,585,757,625
	為替差益	69,433,065
	その他保険引受収益	152,050,410
	資 産 運 用 収 益	3,321,421,989
	利息及び配当金収入	709,723,422
	金銭の信託運用益	1,950,853,367
	有価証券償還益	125,756
	為替差益	660,719,444
	そ の 他 経 常 収 益	59,174,473
	その他の経常収益	59,174,473
	経 常 費 用	16,426,755,565
	保 険 引 受 費 用	13,348,990,914
	正味支払保険金	13,242,417,726
	支払備金繰入額	86,618,687
	その他保険引受費用	19,954,501
	事 業 費	2,774,659,949
そ の 他 経 常 費 用	303,104,702	
税 金	12,379,550	
減価償却費	42,132,262	
貸倒引当金繰入額	20,669,933	
賞与引当金繰入額	108,647,000	
退職給付引当金繰入額	90,753,201	
役員退職慰労引当金繰入額	28,450,000	
その他の経常費用	72,756	
	経 常 剰 余 金	3,736,689,299
益特別 の部損	特 別 損 失	191,948
	固定資産処分損	191,948
	税 引 前 当 期 純 剰 余	3,736,497,351
法人	税住民税及び事業税	1,537,200
法人	税等調整額	1,043,953,486
法人	税等合計余	1,045,490,686
当	期純剰余	2,691,006,665

(注記事項)

- (1) 外貨建債券については、償却原価に係る換算差額を損益計算書に計上する方法を取っております。
- (2) 子会社等との取引による収益総額は43百万円、費用総額は55百万円であります。
- (3) ①正味収入保険料の内訳は次のとおりであります。

収入保険料	19,864百万円
支払再保険料	4,888百万円
差引	14,975百万円

上記保険料19,864百万円の中には2019保険年度に対する追加保険料が40%、4,311百万円含まれております。

- ②正味支払保険金の内訳は次のとおりであります。

支払保険金	23,326百万円
回収再保険金	10,083百万円
差引	13,242百万円

- ③支払備金繰入額86百万円の計算上、差し引かれた出再支払備金繰入額は14,549百万円であります。

- ④責任準備金戻入額1,585百万円の計算上、差し引かれた出再責任準備金繰入額の該当はありません。

- ⑤利息及び配当金収入の内訳は次のとおりであります。

預貯金利息	17百万円
有価証券利息	692百万円
計	709百万円

- ⑥金銭の信託運用益には、評価益が1,975百万円含まれております。

- (4) 当事業年度における法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異については、次のとおりであります。

法定実効税率	27.92%
(調整)	
交際費等の損金不算入額	0.05%
住民税均等割等	0.04%
その他	△0.03%
税効果会計適用後の法人税等の負担率	27.98%

- (5) 責任準備金繰入額の内訳は次のとおりであります。

普通責任準備金繰入額	218百万円
異常危険準備金戻入額	1,804百万円
計	1,585百万円

- (6) 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しております。